

**お茶の魅力を発信し、豊かな食生活に貢献する
(第8回食育活動表彰 消費・安全局長賞受賞)**

株式会社伊藤園（東京都）

株式会社伊藤園は、「おもてなしの心」を大切に、お客様の豊かな食生活に貢献する」をスローガンとして掲げ、お茶を中心とした食育活動に取り組んでいます。社員がお茶に関する高い知識を持った上で社内外にお茶の啓発活動を行えるように、平成6（1994）年度、社内資格制度である「ティーテイスター制度」を開始しました。

「ティーテイスター制度」の有資格者による食育活動では、お茶の楽しみ方を一人でも多くの方に体験してもらうことを目的に、セミナーや体験活動、日本茶文化啓発活動等を行っています。お茶セミナーでは、お茶のある豊かな生活を講義・実演を通して伝えています。子供向けに学校等でお茶のいれ方セミナーを行ったり、一般向けに公民館や企業等でセミナーを行ったりするなど、幅広い世代を対象としています。体験活動では、よりお茶を身近に感じてもらうように工場見学等を開催しています。日本茶文化啓発活動では、留学生に向けたお茶セミナーや体験活動を英語にて行い、お茶を通して日本文化を深く知り、国際交流の輪を広げていく契機となっています。これらの食育活動を通して、参加者がお茶を体験し、その魅力や楽しみ方を学ぶと同時に、日本文化の継承や茶農家・加工者への貢献につながっています。

セミナーやイベントの参加者アンケートからは、「お茶を水かお湯で入れるかで味が違うと初めて知った。」「これからもお茶を飲み続けていきたい。」という声が聞かれました。

今後は、他団体と連携した活動による次世代の担い手養成を行っていくとともに、世界に向けて日本のお茶の魅力を発信していきます。また、国内における食育活動も継続して行い、お茶の魅力を発信し、豊かな食生活へ貢献し続けていきます。



一般向けセミナーの様子



抹茶アートの様子